

決済専用タブレット端末のご提供

GMO PAYMENT GATEWAY

目次

- 1.はじめに(実行計画におけるセキュリティ対策)
 - 2.メール/テレフォンオーダーへの対応
 - 3.サービス概要
 - 4.料金体系
 - 5.サービス導入までの流れ
 - 6.端末機器詳細
 - 7.契約時の注意事項
 - 8.使用時の注意事項
 - 9.お問合せ・サポートに関して
- 参照) 二要素認証に関して
- 参照) 結果通知機能を利用した基幹連携

1.はじめに(実行計画におけるセキュリティ対策)

実行計画とは

昨今日本では、2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会の開催に向けて、キャッシュレス決済の普及による決済の利便性・効率性の向上を図るため、クレジットカード取引における**セキュリティ環境を国際水準へと整備**することが求められています。こうした中、各加盟店にカード情報のセキュリティ対策を義務付ける等の措置を盛り込んだ「**割賦販売法の一部を改正する法律**」の施行に向けた実務指針として、「**クレジット取引セキュリティ対策協議会(*1)**」より「**実行計画2017(*2)**」が発表されています。

(*1) クレジット取引に関わる幅広い事業者及び経済産業省が参画して2015年3月に設立

(*2) 2017年3月8日公表「クレジット取引におけるセキュリティ対策の強化に向けた実行計画 -2017-」

実行計画-3本の柱-



「実行計画2017」

EC・通販等でクレジットカードを取り扱う非対面取引事業者に対して、**2018年3月までにカード情報非保持化、又はPCI DSS(*3)の準拠**が求められています。

カード情報非保持化とは、加盟店が保有する機器・ネットワークにおいて、消費者のクレジットカード情報(カード会員名・カード番号・有効期限等)を「**保存**」「**処理**」「**通過**」しないこと。

このうち電話・FAX・はがき等で注文を受ける場合、消費者のカード情報を紙媒体で保存することは“カード情報非保持”となるものの、オペレーターが自社保有のパソコン等へカード情報を入力することは“**カード情報の保持**”に該当するため、日本クレジット協会が定める条件に合致したセキュリティ対応が必要となります。

(*3)PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard) とは、JCB・American Express・Discover・MasterCard・VISAの国際クレジットカードブランド5社が共同で策定したクレジット業界におけるグローバルセキュリティ基準のこと。

2.メール/テレフォンオーダーへの対応

非保持化ソリューション

電話・FAX・はがき等の手段で注文を受け付けるEC・通販等の非対面取引事業者(加盟店様)が、カード情報非保持化に対応する場合、**一定の条件(*1)に合致した専用タブレット端末等を使用してカード情報を入力し、さらにPCI DSSに準拠した決済システムを利用する必要があります。**

(*1)「実行計画2017」では、カード情報非保持化の対応策の一つとして、カード情報入力時に「加盟店自社で保有している機器ではない」「社内ネットワークと接続がない」「決済代行事業者等がセキュリティ条件を設定または設定指示している」という条件に合致する専用タブレット・回線を使用することと整理されています。

参考：カード情報保持と非保持について



お客様から受領したクレジットカード情報を**自社のPCや入力端末で入力し、決済処理を行う場合、決済代行会社が提供する管理画面を活用したとしてもカード情報の保持(=PCIDSSの取得必須)にあたる。**

お客様から受領したクレジットカード情報を①**加盟店様が保有しない**②**加盟店様のネットワークとの接続がない**③**決済代行事業者等がセキュリティ条件を設定又は設定指示をした端末を利用して、決済処理を行う場合、カード情報の非保持とみなされる。**

3. サービス概要

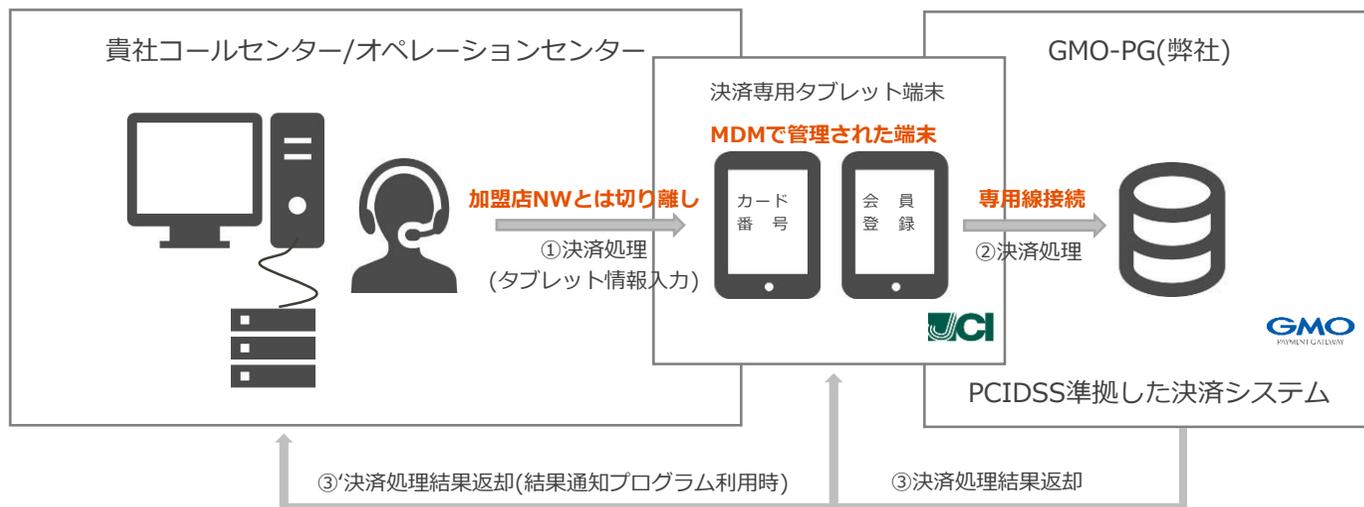
ポイント①

専用の回線を引いたタブレット端末を使用することで、加盟店のネットワークを通過することなくカード決済処理が可能となります。

ポイント②

決済専用タブレット端末は、MVNO事業者である**日本通信株式会社(*1)**から提供されるもので、セキュアネットワーク、SIMとデバイス認証及びMDMの管理技術を活用し、日本クレジット協会が提示する厳格な要件を満たすソリューションの一つです。PCI DSSの準拠やIVR決済(*2)の導入には一定の準備期間とコスト負担が必要であるのに対し、決済専用端末タブレット端末は、**準備期間とコストを抑えた汎用性の高いサービス**です。

(*1)日本通信株式会社は、1996年設立、東証一部上場のMVNO事業を中心としたソリューションを提供している企業でございます。
(*2)IVR決済とは、オペレーターが直接カード情報を聞き取ることなく、システム上のプッシュボタンで決済を完了するサービスのこと。



3. サービス概要 – 画面キャプチャー

本専用端末で利用できる処理内容

①カード決済の実行(有効性チェック/手動オーソリ)

②会員情報/カード情報の登録(追加・削除)

※「専用端末入力画面」を3月末リリース予定。下記イメージをご参照ください。

※3月末までは、既存マルチペイメント管理画面をご利用下さい。

※6月より、既存マルチペイメント管理画面からのカード情報入力は制限されます。

-カード決済実行画面イメージ-

続いて、カード情報を入力してください

カード会社	<input type="text" value="カード会社を選択"/>
支払い方法	<input type="text"/>
分割回数	<input type="text"/>
カード番号	<input type="text"/>
有効期限	<input type="text"/> <input type="text"/>

GMO PAYMENT GATEWAY [メニュー選択](#) [ログアウト](#)

-会員登録画面イメージ-

新しいカード情報を入力して下さい

会員ID: SampleMember 会員名: サンプルメンバー

カード番号	<input type="text" value="1234567890123456"/>
有効期限	<input type="text"/> <input type="text"/>
デフォルト	<input type="checkbox"/>

GMO PAYMENT GATEWAY [メニュー選択](#) [ログアウト](#)

基幹システムへの連携を検討する際は、①オーソリ結果を結果通知プログラムで取得する方法②管理画面で会員IDのみ登録し、基幹システム(≒業務用PC)から会員ID決済を実装・処理する方法がございます。

4.料金体系

ご契約プラン

ご契約プラン・料金体系は以下のとおりです。

※なお、本契約は日本通信(株)と事業主様とのご契約となります。

	契約期間	初回請求		提供月翌々月以降の請求	
		初期費用	月額費用 (提供月翌月分・割引適用外)	条件	月額費用 (割引適用)
タブレット端末 1台あたりの料金 (回線代込)	1年	¥ 10,000	¥ 7,000	1~19台	¥ 7,000
				20~99台	¥ 6,500
				100台~	¥ 6,000
	2年		¥ 6,000	1~19台	¥ 6,000
				20~99台	¥ 5,500
				100台~	¥ 5,000

- 上記金額は全て税別価格。
- 別途、月額費用としてユニバーサルサービス料*をご負担いただきます。 * 1台あたり2円(2018年2月現在) 変動あり
- 利用開始月の月額料金は無償、翌月からの暦月による月額課金とする。また、当月分を月初に口座振替とする。
- 但し、初期費用と自動口座振替が開始される迄の1ヶ月間の月額費用は、お申込時に日本通信(株)指定の銀行口座への振込とする。
- 解約月は日割りせず月額費用の全額請求とする。また、契約途中での解約は、違約金として月額料金×契約残月数を請求する。
- プラン・料金詳細に関しては、内容確認書をご参照ください。

5. サービス導入までの流れ

お申込から約4週間程度で利用が可能です (端末在庫状況による)

Step.1

資料・規約・デモ端末の提示

GMO-PGより事業者様へ、タブレット端末のご説明資料/サービス内容確認書/申込書をお渡し致します。

Step.2

お申込書の提出

契約に必要な書類(申込書/口座振替依頼書)を弊社へご提出いただきます。

Step.3

初期費用/1ヶ月分の月額費用の請求書送付/支払い

申込書受領後、1週間程度で初期費用及び月額費用(1か月分)の請求書を日本通信様より貴社へ送付しますので、支払願います。

Step.4

端末納品

入金確認後、随時端末納品をいたします。(端末は日本通信様より納品いたします)

Step.5

動作確認/テスト

端末到着後、動作確認をお願いします。

Step.6

本番運用開始

6. 端末機器詳細



製品名		Lenovo TAB3 10 Business	
初期導入済OS		Android 6.0	
プロセッサ	名称	MediaTek MT8735 クアッドコア プロセッサ1.3GHz	
メモリー	容量 (標準)	2GB	
表示機能	ディスプレイ	10.1型ワイドIPSパネル (1920x1200ドット)、ゴリラガラス	
通信機能	WWAN	LTE (受信時最大150Mbps/送信時最大50Mbps)	
		3G (受信時最大14Mbps/送信時最大5.7Mbps) 対応	
スロット	microSDスロット	microSDメディアカードリーダー (最大64GB対応可能)	
	SIMカードスロット	あり (microSIMカード対応)	
内蔵カメラ	画素数	500万/800万	
センサー類		加速度センサー、GPS、A-GPS、GLONASS	
その他機能		防塵対応 (IP5X)	
		防滴対応 (IPX2)	
寸法・質量	本体寸法 (W×D×H)mm	約 247×171×8.9mm	
	本体質量	約 509g	
	梱包箱寸法	約 26.5×18.6×4.4cm	
	梱包箱重量	約 0.82kg	
電源	バッテリー	種類	リチウムイオンポリマーバッテリー
		容量	7000mAh
		使用時間	約 12時間
		充電時間	約 5時間 (ACアダプター使用時)
	ACアダプター	定格電圧	AC 100-240V(50/60Hz)

7. 契約時の注意事項

申込に関する注意事項

タブレット端末のご契約の際には、下記の注意事項を必ずご確認ください。

なお、申込/請求/解約の詳細は「内容確認書」をご確認のうえ、書類をご提出ください。

■ ショップID単位での申込となります。（ショップ単位で不正使用対策の導入有無について管理を行っている為）

■ 申込時には、「申込書+口座振替依頼書」をセットでご提出ください。

■ 月額費用の請求は、口座振替のみとなります。

■ 初回請求は、「初期費用+サービス提供月翌月分の月額費用」をご請求致します。

例) 3月:お申込 → 3月:請求書受領 → 4月:お振込 → 4月:タブレット発送メール受領 → 4月:納品 → 6月:口座振替開始

※サービス提供月・口座振替開始月に関しては、日本通信からの商品発送完了メールへ詳細記載。

■ タブレット発送月=サービス提供月となります。

■ 申込・解約・変更の受付日は、18時までにGMO-PGへ書類が到着した日となります。

■ 解約(一部/全部)・登録内容変更は、別途書類の用意がございます。

8.使用時の注意事項

取扱制限事項について

タブレット端末のご使用にあたって下記のような取扱制限事項がございます。

なお、下記以外に制限される詳細内容がございますので、必ずサービス規約をご確認のうえご使用ください。

- 転売、又貸しの禁止
- 端末の改造、リバーエンジニアリング(*1)の禁止
- SIMカード取り外し、転用の禁止
- 決済手続き以外のサービス利用不可

(*1) リバーエンジニアリングとは、既存の製品を解体・分解して製品の仕組みや構成部品、技術要素などを分析する手法のこと。

PG管理画面制限について

PG管理画面操作による下記の重要事項は、ご利用にあたって必ずご注意ください。

- ドキュメントのダウンロードは、動作に影響を及ぼす可能性があるためお控えください。
- 管理画面のセッションタイムアウトは、15分です。(PCI DSS要件準拠)
- 管理画面ログイン時には、PG提供のアプリ、又はメールでのワンタイムパスワード認証必須(PCI DSS要件準拠)

9.お問合せ・サポートに関して

故障・紛失・盗難時のご対応

- 故障の場合には、日本通信(株)から代替機をお送り致しますので、下記お問い合わせ窓口にご連絡ください。
- 紛失・盗難の際には、日本通信(株)まで機器番号を含めメールにてご連絡下さい。当該機器の利用停止を行った上で、日本通信(株)から代替機をお送り致します。
※ 自然故障以外の故障、及び、紛失・盗難の際には、端末代金41,000円(税抜)とSIMカード再発行手数料3,000円(税抜)、代替機の送料をご負担いただきます。

その他お問い合わせ先

- タブレット端末に関しては、下記までお問い合わせください。
日本通信株式会社
TEL : 03-6435-8958 (9 : 00-18 : 00) ※平日のみ
Email : msp@j-com.co.jp
- 管理画面操作に関しては、下記までお問い合わせください。
GMOペイメントゲートウェイ株式会社
TEL : 03-3464-2346 (9 : 00-18 : 00) ※平日のみ

参照) 二要素認証に関して

二要素認証とは

割賦法改正に伴い、より安全な管理画面利用のために従来のパスワード認証後に、TOTP方式(*1)のワンタイムパスワード認証を行います。

(*1)時刻同期型(Time-based One-Time Password)のパスワードであり、一定時間ごとに新たなワンタイムパスワードが発行されます。

ワンタイムパスワードはソフトウェアトークンアプリケーションを用いて取得します。

ログイン手順

- ①**管理画面のURLを開く**
管理画面のログイン画面が表示されます。
- ②**ユーザID/パスワードを入力して、「ログイン」ボタンを押下**
ワンタイムパスワード認証画面が表示されます。
- ③**ソフトトークンを起動し、表示されているワンタイムパスワードを入力**
ワンタイムパスワードが正しい場合は、ダッシュボード画面が表示されます。

The image shows two screenshots of a web interface. The left screenshot is the login page, titled 'ショップ管理画面 / xxxxx'. It has fields for 'ユーザーID' (User ID) and 'パスワード' (Password), a 'ログイン' (Login) button, and a link for 'パスワードを忘れた方はこちら' (Click here if you forgot your password). An arrow points to the right screenshot, which is the 'ワンタイムパスワード認証' (One-time Password Authentication) page. It instructs the user to 'ソフトウェアトークンアプリケーションに表示されるワンタイムパスワードを入力し「認証」ボタンを押してください。' (Enter the one-time password displayed in the software token application and click the 'Authenticate' button). It features a text input field, a '認証' (Authenticate) button, and a 'ログアウト' (Logout) link.

利用方法

下記、2パターンをタブレット使用用途に合わせてご利用下さい。

- ①**アプリケーション利用**
ご利用のスマートフォン・PC等へ指定のソフトウェアアプリケーションをインストール
- ②**メール利用**
管理画面にて指定のメールアドレスを登録

※二要素認証のご利用時には、管理画面での二要素認証の有効化/アプリインストール又はメールアドレスの登録、の設定が必須となりますので、仕様書「PGマルチペイメントサービス管理画面 二段階認証について」を必ずご確認ください。

参照) 結果通知機能/APIを利用した基幹連携

以下の機能・APIを実装いただくことで、決済結果のステータスについて貴社基幹との連携が可能となります。

結果通知機能とは

貴社が指定したURLに以下の情報をPOSTで送信するサービスです。

(「決済実行」区分の結果通知プログラム返却値)

ショップID / 取引ID / オーダーID / 現状態(未決済・仮売上・実売上等) / 処理区分 / 利用金額 / 支払方法 / トランザクションID / 処理日付 / エラーコード 等

- 仕様書格納先：管理画面>ドキュメント>結果通知

取引参照APIとは

取引状態参照APIを呼び出して頂くことで、指定したオーダーIDの取引状況を返却いたします。

(「取引状態参照」APIの返却値)

オーダーID / 現状態(未決済・仮売上・実売上等) / 処理日時 / 処理区分 / 取引ID / 利用金額 / サイトID / 会員ID / 支払方法 / 加盟店自由項目 / エラーコード 等

- 仕様書格納先：管理画面>ドキュメント>プロトコルタイプ(カード決済インターフェイス仕様)

GMO PAYMENT GATEWAY